

表5 - 1 配合表

NO	種 別	コンクリートの種類	呼び強度 (N/mm ²)	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	セメントの種類	単位セメント量 (kg)	空気量 (%)	JIS規格の有無	摘要
1	PC横桁・PC桁間コンクリート・合成床版・PCホーロースラブの間隔	普通	30	8	25	N	-	4.5		
2	PCスラブ桁の間隔	普通	24	8	25	N	-	4.5		
3	PCポステン主桁	普通	40	8	25	H	-	4.5		
4	非合成床版・RC床版(鉄筋コンクリート)・側溝蓋	普通	24	8	25	N	-	4.5		
5	場所打杭 水中：ペノト杭 リバース杭	普通	30	15	25	BB	350以上	4.5		
6	場所打杭 大気中：深礎工	普通	24	8	25	BB	-	4.5		
7	トンネル覆工用(機械打設)	普通	18	15	40	BB	-	4.5		
8	トンネル施工用(インパート打設)	普通	18	8	40	BB	-	4.5		側壁等積の一次履工含む
9	(鉄筋コンクリート)水門・排水機場・(上屋を除く)・堰	普通	21	8	25	BB	-	4.5		
10	(鉄筋コンクリート)橋台・橋脚・函渠類・鉄筋コンクリート擁壁・樋門・樋管	普通	24	8	25	BB	-	4.5		
11	河川護岸及び砂防護岸に使用する石積(張)胴裏込	普通	18	8	25	BB	-	4.5		
12	砂防護岸に使用する石積(張)胴裏込	普通	21	8	25	BB	-	4.5		気象作用の激しい所
13	厚16cm未満の側溝・集水桝・石積(張)・胴裏込・管渠	普通	18	8	25	BB	-	4.5		
14	重力擁壁・モタレ用擁壁	普通	18	8	40	BB	-	4.5		
15	石積基礎・ストンガード・標識及び照明灯基礎・厚16cm以上の側溝等	普通	18	8	40	BB	-	4.5		
16	重力式橋台	普通	21	8	40	BB	-	4.5		
17	重力式擁壁	普通	21	8	40	BB	-	4.5		気象作用の激しい所
18	捨てコンクリート	普通	-	-	-	BB	170以上	4.5	-	
19	セメントコンクリート舗装	舗装	(曲げ強度)4.5	2.5	40	N	-	4.5		
20	(河川)護岸基礎・根固ブロック・護岸コンクリート張(平場)・堰(無筋)	普通	18	5	40	BB	-	4.5		
21	(河川)護岸コンクリート張(法面)	普通	18	3	40	BB	-	4.5	-	
22	(河川)護岸基礎・根固ブロック・護岸コンクリート張(平場)・堰(無筋)	普通	21	5	40	BB	-	4.5		気象作用の激しい所
23	(河川)護岸コンクリート張(法面)	普通	21	3	40	BB	-	4.5	-	
24	(河川・海岸)護岸均しコンクリート	普通	-	3	25	BB	170以上	-	-	
25	(海岸)波返し・表法張・基礎	普通	24	8	40	BB	-	4.5		
26	(海岸)鉄筋コンクリート擁壁	普通	24	8	25	BB	-	4.5		
27	(海岸)無筋コンクリート擁壁	普通	24	8	40	BB	-	4.5		
28	(海岸)根固ブロック10t以上(*12)	普通	24	5	40	BB	-	(4.0)	-	
29	(砂防)主副ダム・側壁(砂防)10t以上の根固ブロック	普通	18	5	40	BB	-	-	-	
30	(砂防)主副ダム・側壁(砂防)10t以上の根固ブロック	普通	21	5	40	BB	-	(4.0)	-	気象作用の激しい所
31	治山ダム(無筋)	普通	18	5	40	BB	-	4.5	-	
32	(砂防)堤冠(膠石コンクリート)	普通	-	-	80	BB	600以上	-	-	
33	(砂防)堤冠(富配合コンクリート)	普通	-	5	80	BB	300以上	(4.0)	-	
34	(砂防)流路工・護岸(砂防)10t未満根固ブロック(治山)流路工・護岸・帯工・袖かくし・間詰(無筋)	普通	18	5	40	BB	-	4.5		
35	(砂防)砂防ダム・床固工・護岸(砂防)10t未満根固ブロック	普通	21	5	40	BB	-	4.5		気象作用の激しい所
36	(砂防)堤冠(膠石コンクリート)	普通	-	-	40	BB	600以上	-	-	
37	(砂防)堤冠(富配合コンクリート)	普通	-	5	40	BB	300以上	(4.0)	-	
38	(港湾)ケーソン・ウェル・セルラーブロック、L型ブロック、棧橋の橋柱、直立消波ブロック、棧橋上部工、その他海岸保全施設	鉄筋	24	8,12,15	20,25,40(*9)	BB	-	4.5		海水の作用を受ける
39	(港湾)係船岸上部工、胸壁、渡橋、防波堤上部工、床板	鉄筋	24	8,12	20,25,40(*9)	BB	-	4.5		海水の作用を受ける
40	(港湾)控え抗上部工、控え壁	鉄筋	24	8,12,15	20,25,40(*9)	BB	-	4.5		海水の作用を受ける
41	(港湾)係船岸上部工、胸壁、水叩き、本体ブロック、防波堤上部工、ケーソン蓋(*10)根固めブロック、その他海岸保全施設	無筋	18	8,12	40	BB	-	4.5		海水の作用を受ける
42	(港湾)袋詰コンクリート	無筋	18	8,12	40	BB	-	4.5		海水の作用を受ける
43	(港湾)異形ブロック(消波、被覆)35t未満	無筋	18	8,12	40	BB	-	4.5		海水の作用を受ける
44	(港湾)異形ブロック(消波、被覆)35t~50t	無筋	21	8,12	40	BB	-	4.5		海水の作用を受ける
45	(港湾)係船柱起訴(抗式)	鉄筋	24	8,12,15	20,25,40(*9)	BB	-	4.5		海水の作用を受けない
46	(港湾)エプロン舗装	無筋	曲げ4.5	2.5.6.5	20,25,40(*11)	BB	-	4.5		海水の作用を受けない。上載荷重1t/mを超えない場合
47	(港湾)エプロン舗装	無筋	18	5	20,25,40(*11)	BB	-	4.5		海水の作用を受けない。上載荷重1t/m以下の場合
48	(港湾)係船直柱基礎(重力式) 擁壁、暗渠、控え壁	無筋	18	8,12	40	BB	-	4.5		海水の作用を受けない
49	(港湾)中詰コンクリート、中詰ブロック	無筋	18	8	20,25,40(*9)	BB	-	4.5		海水の作用を受けない
50	(港湾)水中コンクリート	無筋	30	15	40	BB	370以上	4.5		

NO	種 別	コンクリートの種類	呼び強度 (N/mm ²)	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	セメントの種類	単位セメント量 (kg)	空気量 (%)	JIS規格の有無	摘要
31	治山ダム(無筋)、(治山)流路工・護岸・帯工・袖かくし・間詰(無筋)	普通	18	5,8	40	BB	-	4.5		

NO	種 別	コンクリートの種類	呼び強度 (N/mm ²)	スランブ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	セメントの種類	単位セメント量 (kg)	空気量 (%)	JIS規格の有無	摘要
34	(砂防)流路工・護岸(砂防)10t未満根固ブロック	普通	18	5	40	BB	-	4.5		